

「伊崎田中学校の伊崎田相撲・伊崎田和紙伝承活動の取組」

1 学校名

志布志市立伊崎田中学校

2 学年・人数

1年14名, 2年18名, 3年13名 合計45名

3 場所・日時

(1) 練習の場所・日時

- ・ 9月末から 19時～20時 伊崎田相撲 伊崎田小学校 相撲場
- ・ 12月 伊崎田和紙漉き 伊崎田中学校

(2) 発表の場所・日時

- ・ 伊崎田相撲
10月18日 12時～17時伊崎田小学校 相撲場
- ・ 伊崎田和紙
3月15日伊崎田中学校卒業式 体育館

4 伝承に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

(1) 名称

- ・ 伊崎田相撲 (いさきだすもう)
- ・ 伊崎田和紙 (いさきだわし)

(2) 由来

- ・ 伊崎田相撲
100年以上の歴史をもち、小学校・中学校・社会人単位で個人戦を実施している。特に個人戦は横綱決定戦を行うなど、伊崎田校区の風物となっている。
- ・ 伊崎田和紙
伊崎田に移り住んだ住民が始めとされる。

(3) 構成等

- ・ 伊崎田相撲
公民館が主体となり、各自治会、消防団等で構成されている。
- ・ 伊崎田和紙
伊崎田和紙保存会が組織されている。

5 保存会や地域との連携の具体

- ・ 伊崎田相撲は、公民館活動の一つとして、公民館が主体となり運営を行っている。男子生徒は全員、相撲に参加し、女子生徒は化粧まわしを作成し、全校生徒が地域の行事に参加している。
- ・ 伊崎田和紙は、地域の愛好者が伊崎田和紙保存会を組織し、運営を行っており、郷土歴史資料館を工房として活動している。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

- ・ 伊崎田相撲は、地域の主な活動の一つである。区対抗の団体戦地域に参加する若手の人材が不足し運営が困難になっているため、数年前に、相撲大会全般について運営改善を行い、中学生の役割が大きくなった。
- ・ 伊崎田和紙は、3名の伊崎田和紙保存会により運営されている。保存会の活動においても、後継者の育成が課題となっている。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等の写真）



(伊崎田相撲の様子)



(伊崎田和紙作り かじの木採集の様子)

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想、意見

- ・ 伊崎田相撲は地域の主な活動である。女子生徒が作成した化粧回しを身に付け披露することを男子生徒が楽しみにしており、伊崎田相撲への取り組みが、生徒にとって良い思い出となり、故郷を誇りに思う活動になっている。
また、中学生横綱になった生徒は自信をつけ、将来の伊崎田を支える糧になっている。
- ・ 伊崎田和紙作りは、生徒が自らの卒業証書を漉き、卒業証書を受け取ることで良い思い出と故郷への愛着心を育てる活動になっている。